

逸見梅榮 ウツミ 佛敎美術史學者、文學博士。明治二十四年五月十一日山形縣西村山郡生れ、昭和五十一年十一月十四日歿（八九一一九七七）。大正六年東京帝國大學文學部梵文學科卒。十年インドに渡り佛敎美術を研究。「大正一切経」の編輯に従事した他、支那の喇嘛廟を調査。多摩美術大學・高野山大學・立正大學教授を歴任。著書に『觀音像講話』（昭和十四年十一月十五日有光社）、『隨筆仏像』（昭和二十六年八月）二十五日多摩美術短期大學出版部）等。



隨筆 仏像

観音像講話

逸見梅榮著

文學博士

有光社